

日本製鉄による音楽支援の拠点「紀尾井ホール」 ご来場者 400 万人達成について

日本製鉄株式会社（以下、日本製鉄）では、1990年に旧新日本製鉄の創立20周年記念事業の一環として、音楽活動の拠点「紀尾井ホール」の建設を開始し、1995年4月に開館しています。

同ホールは、クラシック音楽のための本格的音楽専用ホール（客席数800席）、日本の伝統音楽の演奏に適した小ホール（客席数250席）からなります。ステージ上の音楽家が演奏に集中でき、そしてお客様がくつろいで音楽を楽しめるホールとして、ステージと客席が一体となって温かい交流が生まれる空間づくりをテーマに運営されています。

参考：日本製鉄による音楽支援 <https://www.nipponsteel.com/csr/social/music/index.html>
紀尾井ホール <https://kioihall.jp/>

このたび、1月27日（土）に開催された「日鉄ソリューションズ プレゼンツ 紀尾井ホール室内管弦楽団 特別演奏会 KCO名曲スペシャル ニューイヤー・コンサート 2024」において、紀尾井ホールへの累計のご来場者が400万人を達成しました。400万人目の方に対して紀尾井ホールの運営委託先である（公財）日本製鉄文化財団 船越 弘文代表理事より花束と記念品を贈呈しました。



<船越代表理事のコメント>

皆様に支えられ400万人目のご来場者をお迎えすることができました。これまでのご愛顧・ご支援に深く感謝申し上げます。皆様のご期待に沿うべく一層の努力をして参ります。

日本製鉄は、常に世界最高の技術とものづくりの力を追求し、国連で採択された「持続可能な開発目標」（SDGs）にも合致した活動（4. 質の高い教育をみんなに）を通じて、これからも社会の発展に貢献していきます。

以上

お問い合わせ先：総務部広報センター 電話 03-6867-2146、2135、2977、3419